

早くも期末

中西 陽介

6月下旬から、授業内容は今期学習したことの復習であったり、また自習時間になったりと、期末試験に向けてまとめの時期に入りました。

多くの留学生たちは、語学クラスの一年が終わったあと、9月の新学期から山西大学の本科や大学院に進学するため、中国語の資格試験（HSK）を受験したり、入学の手続きなどでバタバタしています。

さらに、サッカーのロシアワールドカップが始まり、夜中までインターネットで試合を見ていて、寝不足になっている学生もたくさんいます。ロシアやロシア周辺諸国から来ている学生も多く、特に彼らは盛り上がり観戦しています。

留学生で構成される多国籍サッカーチームは、大学内のサッカー大会で他のチームを寄せつけず優勝しましたし、サッカーは世界的にすごく人気があるのだなあと実感します。やはり、スポーツと音楽は世界の共通言語ですね。



バスケットコート

中国人も、特に若い男性はサッカーが好きだそうです。学校の食堂に大画面スクリーンがあるのですが、サッカーの試合中継が流れていると、時に声を上げて見えています。このような熱狂的なファンは、中国語で「球迷」と言います。しかし、大多数はあくまで観戦するのが好きなだけのようです。実際にプレイするスポーツとしては、バスケットボールがとても人気があります。

キャンパス内にバスケットコートがいくつもあるのですが、夜、暗くなってもバスケットボールを楽しむ学生で賑わっています。女子はバドミントンを楽しんでいる人をよく見かけます。

私自身も運動不足になりがちなので、時々学校のグラウンドに行ってジョギングをします。中国人の学生達も日が暮れてくると、続々とグラウンドに集まってきます。「飯後百歩走、活到九十九。」（食後の散歩は長寿の秘訣）という諺もあるように、ほとんどの人が友達とお喋りをしながら、グラウンドを散歩しています。

みんな手に手にスマホを持って、それを弄りながら歩いているので、暗闇の中にスマホの明かりが揺れて、ちょっと幻想的な風景になります。



雨上がりのグラウンド